

2018年3月23日

マネーフォワード×アセットマネジメント One のセミナー 『春から始める！賢いお金づくり～iDeCo と NISA の活用法～』 を開催しました！

アセットマネジメントOne株式会社は、株式会社マネーフォワードとタイアップし、2018年3月22日に当社セミナールームにて『春から始める！賢いお金づくり～iDeCoとNISAの活用法～』を開催いたしました。約70名のご来場の方に、セミナーを通じてiDeCoとNISA、つみたてNISAの活用法やポートフォリオの作り方をご提案いたしました。

今回のセミナーは、自動家計簿マネーフォワードを利用されている方で、「新年度のこのタイミングで投資を始めよう」と思われている投資未経験の方や、投資は難しいといったイメージをお持ちの方、税制優遇制度の活用に興味のある方などにご参加いただきました。

セミナーは二部形式で行われ、第一部ではCFPで社会保険労務士の井戸美枝氏にiDeCoとNISA、つみたてNISAの制度の概要と活用術について解説いただきました。また、第二部は井戸氏に加え、当社の社員二名が参加したパネルディスカッション形式で、事前アンケートにてご来場いただいた皆さまから寄せられた疑問をテーマに、各制度の使い分けや積立投資のメリット、実際のポートフォリオの作り方について活発なディスカッションが行われました。セミナー終了後のアンケートでは多くの方々からご好評をいただきました。

これからもアセットマネジメントOneではこのようなイベントを通じて投資家の皆さまへの情報提供に取り組んでまいります。



(写真左) 第一部の様子。井戸美枝氏より各制度についての概要と活用方法を分かり易く解説いただきました。



(写真右) 第二部の様子。活発なディスカッションが行われ、ご来場の皆様からも多くのご質問をいただきました。

以上

<投資信託のリスクとお客さまにご負担いただく費用について>

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

●投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

お客さまが直接的に負担する費用

■ 購入時手数料：上限 3.78%（税込）

■ 換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合があるため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

■ 信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

■ 運用管理費用（信託報酬）：上限 年率 2.6824%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

■ その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne 株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

・当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。

・当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

・当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

・当資料における内容は作成時点（2018年3月23日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。投資信託は1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2. 購入金額については元本保証及び利回り保証のいずれもありません。3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【アセットマネジメント One について】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約56兆円とアジアトップクラスの規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

HP：http://www.am-one.co.jp/

コールセンター：0120-104-694（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

※運用資産残高は2017年9月末時点。

商号等／アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号

加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会